

## ①学習課題（中学校2年生）



### 【国語】

#### <内容>

○教科書の「言葉を比べよう もっと『伝わる』表現を目ざして」（P80～81）を読んで、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。（前回の続き）

#### <取り組み方>

① 教科書 P296 「語彙を豊かに」から「類義語」を選び、その共通点と相違点を考えてみよう。具体的にどのような状況で使われるか、それぞれに短文を作り、どのような点が同じで、どのような点が異なるのかを、P81 上段も参考にしてまとめよう。

・P296 の記号の意味が分からない人は、P11 の「主な記号」で確認しよう。

② ①で選んだ似た意味をもつ言葉を使って、それぞれ百字程度の物語を書こう。言葉の共通点と相違点を意識しながら書いてみよう。

・例) 「うれしい」

久しぶりに海を見て、私が幼い頃に住んでいた町を思い出した。家から海まで1分。私の部屋の窓からは海しか見えないほど、近くにあった。大人になった私は、海に行くことが少なくなっていたので、久しぶりに海を見て、とてもうれしい気持ちになった。

③ ①で作った物語を、家の人に伝えよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※③について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。